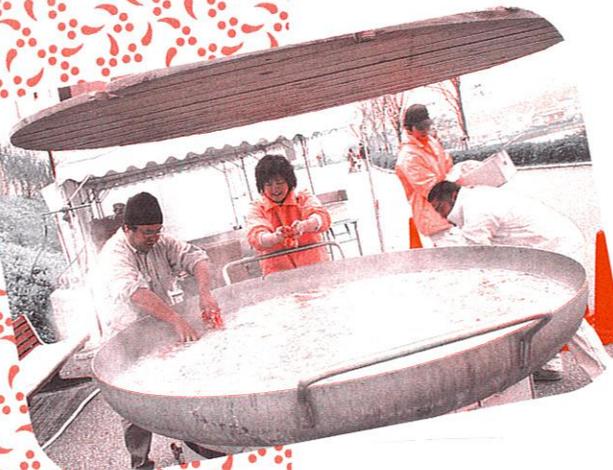


えにし
ENISHI

縁



平成19年度
 半田商工会議所青年部スローガン

本気！半田YEGに夢中

平成18年度 佐野会長から 平成19年度 松林会長へ



平成18年度会長 佐野嘉保

まずは一年間、全メンバーの志をひとつにし、青年部活動において真剣に取り組む、共に学び、共に夢を語り追いかけて、共に汗を流すことができたのではないかと思います。

研修会・事業等を踏まえ、副会長の協力、委員長をはじめとする委員会メンバーの努力、親会・行政・他団体のご理解とご協力により、この一年間の青年部活動を支えて頂いた事に感謝をしています。

改めて「YEGの本質は自らのビジネスの成長を原点とした経済人としての自己実現である。」をより感じた一年となりました。19年度には、大きなプロジェクト等もあり、しっかりと松林会長を全メンバーで支え、自己の成長のためにもチャレンジをお願い致します。

一年間、本当に有難うございました。

■ 佐野会長を影で支えた奥様より

縁あって主人が知り合うことができた青年部メンバー。主人の年齢になって仲間ができる事、うらやましく思います。何をやるにしても楽しくできる事が一番。青年部活動も取り組む以上は、楽しくやってほしいと。青年部活動として出かけていく回数も多く、「ん〜？」と思う時もありましたが、出かけて行く時には主人が気持ちよく出かけていけるよう、笑顔で「いってらっしゃい」を言うようには心がけてきたつもりです。(できたかどうかは?)

青年部メンバーの皆様、この一年、主人を支えてきて下さり有難うございました。心より感謝致します。



佐野会長と夫人

平成19年度会長 松林信吾

青年部の活動を振り返ってみると、メールの普及により連絡手段が大変便利になった反面、メンバー同士が会話を交わす機会が少なくなり、以前に比べ人と人との繋がりが希薄になる傾向が感じられます。

今までの私たち青年部は、お互いに協力し合う事で困難な事業を一つ一つ実現してきました。

このことから青年部会員がいままで以上にコミュニケーションを重ね、共に夢を描き実現に向け協力し合えるよう、私自身が先頭に立ち頑張りたいと思います。

あらためて平成19年度は宜しく申し上げます。

19年度会長 松林信吾プロフィール

事業所 松林工業株式会社

生年月日 昭和38年8月31日

血液型 RH式- O型

座右の銘

「為せば成る 為さねばならぬ何事も
成らぬは人の為さぬなりけり」

家族構成 妻、子供1人

最近ハマっていることは?

青年部、特にみんなでいろいろと語り合う事

世の中で1番大切なものは?

世の中に娘に敵うものはない! 何がなんでも柚希ちゃんが
絶対に1番 (^_^)-☆

1年間ご苦労さまでした

委員長の一言

小栗 英嗣

経営力向上委員会

初めて委員長を引き受けてあっという間に一年が過ぎました。なかなか委員会メンバーに思いをうまく伝えられなかったことを反省しています。しかし、2度の研修会は、両副委員長をはじめ、委員会メンバーに支えられて、人間力（心構え・理念）と経営力（もののみかた）にこだわって開催することができ良い研修会ができたと思います。

これから先も、自分を見つめ直しながら、高いモチベーションで青年部活動をenjoyしていきたいと思います。

一年間有難うございました。

青木 達也

地域振興委員会

メンバーに助けられっぱなしの一年間でした。はんだ市民盆踊り大会時の夏祭り、2006 はんだふれあい産業まつり、両事業共なかなか企画が決まらず四苦八苦する中、委員会メンバーの斬新で遊び心いっぱいのアイデアを基に私なりの想いを取り入れ、結果いい事業ができたのではないかと考えております。それも委員会メンバーはもちろんのこと青年部メンバーの皆様のご協力と支えがあったからこそだと心から感謝いたします。

一年間本当にありがとうございました。

坪井 輝正

体験学習委員会

平成18年度体験学習委員会、委員長を務めさせていただきありがとうございました。そしてお疲れ様でした。

約一年前に声をかけて頂いたとき最後までやれるか正直不安でした。しかし最後まで無事に終える事ができたのも青木、荒木両副委員長をはじめ委員会メンバーが支えてくれたからだだと思います。この場を借りてお礼申し上げます。

本当に一年間ありがとうございました。

榊原 良光

クリスマス・プロジェクト委員会

歴史ある事業を担当する委員長ということで、私自身初めての委員会ということもあり重みを感じつつ、新しい挑戦を試みた一年でした。

青年部内だけでなく、地域に、市民にそして子どもたちに夢を届けるという大きな事業だけに考えることも多く、また改めてこの事業のすこさを体感できました。

最後に、未熟な私を最後まで委員長として支えてくれた委員会メンバーそして青年部メンバー皆さんに感謝いたします。

榊原 康仁

渉外委員会

今年は、渉外委員会ということで外へ出る事業が多く、楽しい反面、皆の協力がなくてできない事業ばかりでした。

上海視察研修、東海ブロック鈴鹿大会、全国大会大分大会とどの事業でも10人くらいの委員会メンバーが参加してくれて大変感謝しています。

2年連続で委員長という、なかなかできない経験をさせていただき、この経験を今後の青年部活動や事業所の運営に活かしていきたいと考えております。

矢田 泰章

総務・情報委員会

委員長という大役を受けさせて頂きありがとうございます。会をまとめるリーダー的な委員会としての貴重な経験をさせて頂きました。委員会内の活動では、反省点も多いのですが、何より設営段階でメンバーと顔を付き合わせ意見を交わし時折脱線しながらのコミュニケーションが楽しかった一年でした。また委員会メンバーの協力だけでなく各委員長、三役の皆さんの方々のご支援、ご協力頂き大変感謝いたします。

この経験を今後の青年部活動に生かしたいと思います。

充実した一年間をありがとうございました。

樋口 善久

スポーツ交流委員会

今年度初めての委員長だというのに、4月のソフトバレーボールから3月のボウリング大会に至るまで、休む間もなくやらせていただきました。

分らないことが多く、特に両副委員長にはお世話になりました。実際にやってみると、為になる事や学ぶ事が大変多くあり、今後の糧にしていきたいと思います。

メンバーのみなさまありがとうございました。

平成18年度を振り返って

通常総会

4/5



平成18年度通常総会

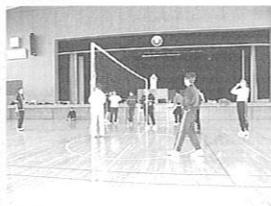
総務・情報委員会

4月5日(水) グランドティアラ半田高砂殿にて平成18年度事業計画、平成18年度収支予算案が承認される。「Just Do It!」をスローガンとして佐野嘉保会長新体制が始まる。また、懇親会では多くの来賓をお招きし、青年部事業へのご理解とご協力をお願いしました。

また卒業生への記念品の贈呈、昨年度の最優秀委員長賞、MVP表彰を行いました。

4月
スポーツ交流会

4/23



『ボールがつなぐメンバーの新たな親睦』 スポーツ交流委員会

4月23日(日) 半田小学校校体育館にて参加者51名で委員会対抗のソフトバレーボールを行いました。誰一人怪我もなく、無事終える事ができましたし、そのチームプレーの中から生まれる友情、団結力を感じていただき18年度の青年部活動に活かしていただけたのではないかと思います。

臨時総会

5/17



5月臨時総会

総務・情報委員会

5月17日(水) CLACITY HANDA 三階大ホールにて平成17年度事業報告、平成17年度収支決算が満場一致で承認されました。

5月研修会

5/17



5月研修会『ものみかたを変えて新しい自分に出会おう』

経営力向上委員会

自分が変わるという目的で5月研修会を設けました。研修会を終えて、個々の問題点に対して、違う観点で物事を考えれば、違う結果が得られることに気付かせて頂きました。ものみかたを変えれば、一人の人間としても成長し、会社の経営にも役立てると確信しました。川村先生のお話を聞いて、改めて心構えの大切さを認識し、前向きに自分の可能性を追求する勇気ももてたと思いますし、また、人間力の重要性を再認識しました。ものみかたを変えるのは、難しいことかもしれませんが、日常生活の中で意識して、実践していきたいと思いました。

6月研修会

6/21



6月研修会『チャレンジ合気道!心身ともに楽しく愉快地に健康に!』

体験学習委員会

6月研修会は、会議所ではなく半田市体育館にて行いました。当日は武道家5名を招き、手取り足取り合気道・護身術を体験してもらいました。自分の身は自分で守る! そんな寂しい世の中になってしまった今、メンバーには普段あまり体験する事ができない武道を知り体験する事により、新たな自己発見をしてもらえたと思います。

愛知県連の
親睦交流会

7/8



『狙おう!!優勝!!』

渉外委員会

平成18年7月8日(土)、愛知県連の親睦交流会ソフトボール大会が御津町佐脇浜仮設グラウンドにて開催されました。当日は雨が心配されましたが、メンバーの熱意同様しっかりと晴れ、気温も上昇。いい状態でプレーすることができました。親睦ではありますが、試合が始まればやはり若き経営者たちは熱戦を繰り広げます。試合が終われば穏やかに談笑。結果は1勝2敗でしたが、愛知のメンバーと交流を深めることができました。

7月
家族交流会

7/23



『夏休み!家族料理塾』～Just do cooking!～

クリスマスプロジェクト委員会

7月23日(日) 東邦ガス(株)半田営業所にて家族交流会を開催致しました。「手打ちうどん」と「おからスティック」を家族ごとにつくり、みんなで試食しました。また、ごども向けに「オリジナルブレンド・ジュースバー」「わたがしづくり」「ポップコーンづくり」もあり、始まったばかりの夏休みを存分に楽しんでいました。当日までの準備も大変でしたが、たくさんの方々や事業所にご協力頂きました。

おかげで、生憎の天気にもかかわらず、たいへん楽しい家族交流会となりました。

8月事業
8/19
20



『2006 半田蔵のまち夏祭り!』

地域振興委員会

8月19日(土)・20日(日)に開催された「はんだ市民盆踊り大会」で、JR半田駅北広場にて「2006 半田蔵のまち夏祭り!」を企画運営しました。両日に亘り、飲食・物販等の物産展、2日目の20日にはステージイベントもを行い、メインである「半田大声コンテスト」では最優秀賞が旅行券10万円分という目玉もあり多くの出場者が炎天下の中、暑さにも負けず大声を張りあげました。二日間とも天候に恵まれ心身共に熱いイベントになりました。

9月視察研修
9/22
23



『体感!スーパーChina「上海!」』

渉外委員会

視察研修ということで、上海を視察してきました。今、世界で最も急速に発展する中国の象徴的な都市である上海は、高層ビルが次々に建設され、リアモーターカーが走り、夜になれば綺麗にライトアップされている反面、交通事情が悪かったり、貧富の差が激しく物乞いをする人を多く見かけたり、一人っ子政策でこどもの姿をほとんど見なかったりと、裏の部分も垣間見ることができ、日本との文化の違いを大きく感じる視察研修でした。

10月
スポーツ交流会
10/22



『釣竿から伝わる家族と仲間の温もり』

スポーツ交流委員会

10月22日(日)十三塚釣堀にて参加者69名でスポーツフィッシングを行いました。水温が低かったせいかあまり釣れませんでした。メンバーの奥さんが大物を釣り上げるなどして、それなりに楽しんでいただけたのではないかと思います。その後、プリオにて懇親会を開き、夫婦や親子でのアトラクションを行うなどして親睦を深める事ができました。

東海ブロック大会
鈴鹿大会
10/28



『東海にこだまする全皆パワー! 鈴鹿のち・から全速力』

渉外委員会

今年の東海ブロック大会は、モータースポーツの町鈴鹿で開催され、会場も鈴鹿サーキットということもあり、式典はメインスタンドで行われ、記念講演はスポーツジャーナリストの今宮純氏、懇親会はピットの中と、鈴鹿という町の特色を存分に活かしたすばらしい大会だと感じると同時に、町に1つ大きなPRするものがあるというのは強みだと感じ、また発見をしてもらえたと思います。

第26回全国大会
大分大会
11/10
11



『「LOVE&Earth」～YEGの恵みと大地の恵み』 渉外委員会

全国大会大分大会では、分科会で湯布院を散策してきました。温泉地の湯布院は誰もが知るように地域全体で湯布院というブランドを作り上げて成功している町で、大きな建物を建てられなかったり、景観を統一したりと町おこしに必要なヒントをいくつか感じる町でした。また、懇親会では、昨年の愛知大会から1年ということで、苦労を共にした仲間と再会し、さらなる交流を深めることができた有意義な大会でした。

はんだ
ふれあい
産業まつり
11/19



『2006 はんだふれあい産業まつり』

地域振興委員会

11月に2006はんだふれあい産業まつりが開催されました。我々青年部は、19日(日)半田運動公園会場にて「さん鍋・ステージイベント・サンドプラスト体験コーナー・熱気球搭乗体験」の企画・設営・運営をしました。初の試みである熱気球では、あいにくの空模様の約350名の方々に搭乗していただき、半田の空を楽しんでいただきました。

11月研修会
11/22



『～Just Do SANTACRAUS～これであなともサンタクロース』 クリスマス・プロジェクト委員会

今年で14回目を迎える青年部の看板事業である12月の「突然サンタクロース」。この事業を目前に控え、今一度、事業の意義と歴史を勉強し、よりレベルアップした事業にするべく、11月の研修会を企画しました。実際の「突然サンタクロース」の場面を打ち合わせから訪問まで寸劇形式で再現し、経験あるメンバーは確認の場に、これからサンタクロース役、トナカイ役に挑戦するメンバーのみなさんには良い参考になったかと思えます。

平成18年度を振り返って

臨時総会

12/8



12月臨時総会

総務・情報委員会

12月8日(水) グランドティアラ半田高砂殿にて平成19年度役員が満場一致で承認される、参加人数69名委任状21名。懇親会では、新役員の紹介を音楽と映像を使って経歴を紹介。また参加者全員が楽しめる青年部にちなんだクイズ獲得賞金3億円??を開催し大いに盛り上がりました。

事業
イルミネーション

12/1
~末



『「Gift」～半田YEGからの贈り物～』クリスマス・プロジェクト委員会

今年度のイルミネーション事業は「GIFT」～青年部からの贈り物～をテーマに会議所会館をギフトBOXに見立て1000枚を超えるカッティングシートを壁面に貼り付け、縦横5mの結び目のリボンボウを取り付け昼間でも楽しめる装飾をしました。また、「星に願いを」～みんなで描こうサンタクロース～をテーマに子ども達にサンタクロースへの願いをプレートに書いて頂き、張り合わせサンタのモザイク画にする企画も行いました。

クリスマス事業

12/23



『突然サンタクロース2006 ～青年部からの贈り物～』

『サンタでつながる地域と企業とYEG』(CAC感謝祭) クリスマス・プロジェクト委員会

12月23日(土・祝)に突然サンタクロース事業を行いました。市内100家庭を厳正なる抽選にて選出し、青年部メンバー扮するサンタクロースがごもたちに、また地域に夢を届けるべく、家庭を訪問しました。また、午前中に行われたCAC感謝祭'06に株式会社日本航空インターナショナルの方々と共に、青年部を地域に広くPRすべく、お子さま向けにきりぎりし撮影会と、サンタクロースがプレゼントを配るサンタグリーティングを行いました。

1月研修会

1/24



『“理念”を掲げ、元気な会社になろう』

経営力向上委員会

会議所の神谷副会頭を招いての研修会となりました。当委員会の今年度のもうひとつのテーマであった経営力について“理念”にポイントをおき、お話を頂きました。お話を聞いて、経営者の“理念”を明確に打ち出すことにより会社の方向性が決まり、その“理念”を社員と共有できれば強い組織ができて会社は元気になることを再認識しました。この先の会社経営・人間形成においての重要なポイントを聞けた大変良い研修会でした。

全国会長研修会
いしかわ加賀会議

2/16
17



第24回全国会長研修会 加賀大会

2月16・17日と第24回全国会長研修会加賀大会に佐野会長、松林次年度会長予定者を含む4名が出席しました。開催中は天候に恵まれ2月の北陸では珍しく雪のない景色でしたが、空気はとても冷たく会長研修会への緊張感が高まりました。全国から集まった多くの会長をはじめ委員の熱いまなざしの中、式典が始まり日商会頭山口氏より青年部にこれまでの敬意とこれからの期待の言葉を戴きました。これからのYEGのあり方、単会としてのあり方、メンバーとしてのあり方等、様々な意見討論をひしひしと感じながらの研修会でした。

2月研修会

2/28



『モてる人には理由がある!体験インプレッション・マネジメント』

体験学習委員会

2月研修会では講師にテレビ・ラジオなどで活躍する伊東明氏を招き研修会を行いました。誰もがもてたい、もてるための研修会を開催しました。参加していただいたメンバーには“青年部メンバーってダッサイ”なんてもう言わせません。なぜなら参加したメンバーはすでにインプレッション・マネジメントを体験学習しているのですから。

3月
スポーツ交流会

3/14



『ボウリングを通したメンバーの絆 さらなる団結をもとめて』

スポーツ交流委員会

3月14日(水) 半田グランドボウルにてボウリング大会を行いました。今年度最後の事業ということもあり、大変盛り上がりました。懇親会においても、卒業生に対する感謝の気持ちとおもてなしの心を忘れずに、楽しく過ごせたのではないかと思います。

平成18年度卒業生紹介

ご卒業おめでとうございます

思い起こせば、いろいろな事が頭の中を過ぎります。

半田商工会議所青年部の楽しさは、やってみなければ全く分からないでしょう。運命を感じた瞬間も数々あり、私は私なりに大変有意義な青年部だったと胸を張って言えます。多くのメンバーと知り合えたこと、多くの経験をさせて頂いたこと、辛かったこと、どれもみんな自分の力となり自信となったのだらうと今ひひしと感じております。言葉では言い表すことが出来ないのが残念ですが、YEGの自由な発想と社会性を上手くマッチングさせ、更なる半田商工会議所青年部の特性を遺憾なく発揮し、アピールし続けていきたいと思えます。その中で、ちょっとだけ背伸びをして、情熱を傾け、メンバーと共に学び活動することが大切なことであろうと今感じるところです。

自分にとっては、言うまでも無く最高の会でありました。人生の中でも、楽しく有意義な瞬間であり、これからも自分の心の中でこの経験と出会いを大切に、歩いていきたいと思えます。

この会を通じて、「素敵なお人と出会えた10年間でした！」本当にありがとうございました。

「感謝！感謝！感謝！涙。」



左右木 星志



半田YEGに入会して7年が過ぎ、卒業の時を迎えました。今、一番思うことは「青年部のすばらしさに気付くのに時間がかかり過ぎた。」ということです。大変もったいないことをしたと思えます。この私の反省をもとに、現役メンバーの皆様には、青年部のすばらしさを少しでも長く多く味わっていただくため、積極的に楽しんで活動されることを望みます。

青年部活動の中で、こんな気持ちもありました。それは、「今の自分は自分で作ってきた。」と強く自覚したことです。今ある自分になったのは、生まれてから今まで、様々な場面で自ら選択した結果であり、仕事にしても家庭にしてもYEG活動にしても、誰のせいでもなく、すべてが自分が選択した結果なのです。だから、青年部は「自分作り」にはピッタリの所だと感じました。選択に迷ったら、沢山の相談できるメンバーがいるし、困ったときは山ほどの知恵を授けてくれる仲間がいます。また、苦しくなったら、共に感じてくれる仲間もいます。YEGで巡り会った方達のおかげでこんなに楽しく幸せな気持ちで卒業を迎える事が出来ました。

皆さん本当にありがとうございました。そして、皆さんの心に私の思いが届きますように。



平林 明美

私は平成14年の入会で、約5年間の青年部生活でした。正直言います、あまり多くは参加できませんでしたが、その中でも多くの仲間との出会いがあり、感動があり、深い「縁」をいただくことができました。

私が青年部の活動が特に素晴らしいと感じている点は、一つの事業、たとえば突然サンタプロジェクト、クリスマスイルミネーション等、何年にもわたり継続して、しかも盛況に実行しているところとあります。最初にアイデアがあっても、それを長期にわたり、しかも活発に続けるということは、とても難しいことです。「継続は力なり」という言葉があります。

ありますが、続けていくことで、市民に事業を、そして青年部の存在を知ってもらうことができ、青年部の評価につながっていると思えます。今後もそれらの事業を継続し、ますます発展させていかれることを望みます。

私は今年で卒業しますが、商工会議所には良く出入りをしていますので、顔をみかけたら、ぜひ声をかけてください。それでは皆さんさようなら。そしてありがとう。



山崎 正夫



平成19年度 半田商工会議所青年部組織図



会長
松林 信吾
(松林工業(株))



直前会長
佐野 嘉保
(有)美よし亭



監事
榎原 純
(有)寿屋



監事
小川 昌良
(小川建設(株))

平成19年度
半田YEGスローガン

本気! 半田YEGに夢中

新入会員募集 ★20歳~45歳の仲間募集!!

私たちは、新たな時代を切り拓くために、豊かな地域を支える青年経済人として若さと活力を持って自己の可能性にチャレンジし地域社会の健全な発展を志しています。あなたも自己の成長と企業そして地域の発展に私たちと一緒にチャレンジしてみませんか。

※詳しいお問い合せは/事務局(担当:小柳)まで TEL 21-0311
http://www.handa-yeg.com E-mail info@handa-yeg.com

編集後記

平成18年度当初に掲げたスローガン「Just do it!」。佐野会長のもと、なによりもまず行動にうつすことを念頭に置き、多くのメンバーが地域貢献、自己研鑽してこれたのではないのでしょうか。平成19年度は松林新体制のもと、新たなスローガン「本気! 半田YEGに夢中」。19年度は行動するとともに各自が明確な夢をもって目標に向かい、更なる発展の年となることを願ひまして編集後記とさせていただきます。

半田商工会議所青年部会報
ENISHI Vol.14 2007.4.1発行

●編集・発行/半田商工会議所青年部 地域振興委員会
〒475-0874 半田市銀座本町1-1-1
TEL(0569)21-0311 FAX(0569)23-4181
●印 刷/フジ印刷株式会社



副会長
竹内 政道
(有)住吉タイヤ工業所



副会長
菊田 宣彦
(有)ワンダーホーム



副会長
新美 大
(新美税理士事務所)



副会長
松島 知幸
(有)松島商店



副会長兼
地域の夢プロジェクト長
山内 達雄
(株)アスク



副会長兼
“夢”準備室 室長
竹内 誠
(有)竹内物産



専務理事
山下 優
(資)山下園



こどもの夢委員会
榎原 康博
(八幡屋菓子舗)



家族の夢委員会
間瀬 浩
(トキワ設備工業(株))



IT Dream委員会
野畑 俊光
(東海衛生(有))



総夢委員会
榎原 英樹
(榎原植木店)



YEGの夢委員会
荒木 慶太
(有)知多BMセンター



みんなの夢委員会
榎原 康仁
(鍾長商事(有))